

No.	発言	確認事項（要旨）	回答	回答要旨
1	北海道総合通信局	（停電に関し）北電のほうで復旧される地域、あるいは復旧した地域の情報提供がどうであったのかというところについても検証していただきたい。	北海道電力	○社内検証委員会でも、情報発信を検証課題に取り上げ検証を進めてまいりました。発災時は、当社ホームページへのアクセス不良や停電情報システムの障害が生じたことや、非常災害に関わる社外発信では、本部会議での確認を経てプレスリリース等を行ったため、結果として情報発信が遅れ、情報をタイムリーに発信できませんでした。 これらの問題については、①ホームページのアクセス集中化への対策②停電情報システムのプログラム改修③社内情報の収集、発信確認の仕組みを見直すなどの対策を行い、迅速かつタイムリーな情報発信が可能となるような体制見直しを図りました。
2	総合北海道通信局	（燃料供給に関し）重要施設がどのようなものであったのかということが通信・放送事業者にも知らされていなかったということがありましたので、この点についても検証いただきたい。 通信だけでなく、放送も検証に加えていただきたい。	経 北海道 部	○重要施設の情報や優先給油の要請手順を再整理し、国や石油連盟、北海道石油業協同組合連合会、各重要施設など関係者間で情報共有することを検討。 ○11月26日に策定した「北海道・冬の対策パッケージ」の別冊「大規模停電への備え＜事例集＞」に放送事業者の事例を追記し、道HPで公表済み。
3	北海道支庁長会	災害派遣要請や5番目にある災对本部の体制、活動等、初動時の情報共有等とフェリーが動いていない場合等における消防機関の道外からの消防車の移動について、関係機関を含め教育や訓練について検証願いたい。	危機 北海道 策 課	検証委員会において論点整理します。

No.	発言	確認事項（要旨）	回答	回答要旨
4	福北 社海 協道 議社 会会	ボランティア活動は民間福祉活動であり、障害物の除去は災害ごみへの対応で、公的にやるような活動であるため検証願いたい。	危機 北 海 道 策 道 課	検証委員会において論点整理します。
5	細 川 委 員	災害対策本部指揮室への関係機関等の参集の基本的なルールを確認したい。	危機 北 海 道 策 道 課	検証委員会において論点整理します。
6	根 本 委 員	資料5の医療活動にDHEATの活動が入っているか確認したい。	保健 北 海 道 社 道 部	第2回検証委員会における意見交換で報告します。
7	佐 々 木 座 長	今回の地震では、緊急地震速報が鳴らなかったように思いますが、確認願いたい。	札幌 管 区 気 象 台	○地震発生直後、震度5弱以上の揺れが予想された段階で、気象庁本庁から緊急地震速報を発表（第1報：3時8分12.6秒、第2報：3時8分20.0秒）し、報道等の関係機関、携帯電話各社に対し正常に送信しています。 なお、同速報を受信する側の関係機関のシステムや中継施設、各個人のスマートフォンを受信設定の状況については、当方で把握することはできませんのでご了承下さい。

No.	発言	確認事項（要旨）	回答	回答要旨
8	佐々木座長	女性のはまなす隊がどのような活動をされていて、それがどういった影響を及ぼしたのか等についても今後ご報告いただけるとありがたい。	北海道警察	<p>はまなす隊の活動について</p> <p>○ 趣旨 避難者の不安解消と民心の安定を目的に、特に男性警察官では話しづらい心配事、要望などについて、女性の立場での暖かい対応を通じて、避難者の心のケアに当たっていく目的で、女性警察職員により編成。</p> <p>○ 活動内容 各避難所の巡回による、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 避難者の困りごと相談や要望等への対応 ・ 避難所の児童等とふれあい活動
9	総合北海道信局	燃料の確保という事態が生じた場合に重要施設への燃料供給について今回の教訓を生かして取組を円滑に対応できるようにしていただきたい。	経北海道	○重要施設の情報や優先給油の要請手順を再整理し、国や石油連盟、北海道石油業協同組合連合会、各重要施設など関係者間で情報共有することを検討。
10	根本委員	<p>北海道庁の仕組みとしての問い合わせの手法、今回、なぜ2時間おくれたのかというところの細かな検証をぜひ願いたい。できれば、このラインの時間的な経緯なども示せるといいと考える。</p> <p>北海道の14の振興局でどのような動きをしていたか、そこからの情報によっても停電の災害規模を把握できるのではないかと考える。道全体としての定例の把握ということに関して、もう一歩進めていただけるとありがたい。</p>	危機北海道課	<p>○9月6日午前4時の指揮室設置前に道危機対策課において、登庁した職員が順次、各振興局へ被害状況等を確認する中で、一部振興局では大規模な停電が発生している旨の報告もあった。</p> <p>しかしながら、道内全域で停電が発生しているということまでの確認には至らなかった。</p> <p>○北電の支店から「北海道全域が停電になった可能性がある」旨の連絡を受けた振興局もあったが、道庁全体（道指揮室において）で、事実として把握するまでには至らなかった。</p>

No.	発言	確認事項（要旨）	回答	回答要旨
11	根本委員	復旧の電源、医療機関や行政機関は優先的に電気を復旧していくと聞いており、ブラックアウトからの復旧の優先順位がうまくいったのか、医療機関の部分が大きいと考えているので資料等を示していただけるとありがたい。	北海道電力	○復旧計画の策定及び実施にあたっては、病院、交通、通信、報道機関、水道、ガス、官公庁等の公共機関、避難所、その他重要施設への供給回線などを優先的に復旧することを原則としていますが、優先的に復旧する病院等の施設については、状況に応じて自治体等との協議のうえ、災害状況、各設備の被害状況、各設備の被害復旧の難易を勘案して、供給上復旧効果の最も大きいものから復旧することとしています。北海道胆振東部地震の際も、同様の対応をしております。
12	根本委員	医療機関の非常時の備えということで、今回の医療機関の混乱事案がどのくらいあったのか、また、それに対してどう対応したのか。	保健北海道	第2回検証委員会における意見交換で報告します。
13	根本委員	北海道経済部の資料の2ページ目の最下段に、停電時でも連絡可能な電話番号等のリストとあるが、電話網が使えない場合にも最低限の情報伝達ができる対応まで掘り下げてもよいのではないか。	経北海道	検証委員会において論点整理します。
14	根本委員	北海道の冬の停電は大規模な大災害、2012年に登別、室蘭の停電があった、唯一冬の停電の経験。可能であれば、医療機関も含めて、あのときはどうだったのかという情報や検証結果をご提示いただくと冬に生かせる考える。	北海道保健危機対策課	○平成24年11月26日からの暴風雪に伴う胆振管内における停電を含めた被害・対策状況は別紙のとおりです（資料添付）（北海道、北海道電力（株））。
15	根本委員	道経済部資料の非常時への備えで、今回の停電の教訓を踏まえての備えで道民の皆様に屋内での発電機使用で一酸化炭素中毒によって救急搬送があったので、二度と起こらないようぜひ早目の発信、道民への周知を願う。	経北海道	○11月26日に策定した「北海道・冬の対策パッケージ」の別冊「大規模停電への備え<事例集>」に一酸化炭素中毒の危険性と備えについて記載し、道HPで公表済み。また、12月17日開催の北海道防災会議幹事会においても「備え」について説明。